

活用事例

映像資料⑦  
「環境・持続可能性」

「小学校理科 第6学年 B生命・地球 (3) 生物と環境」

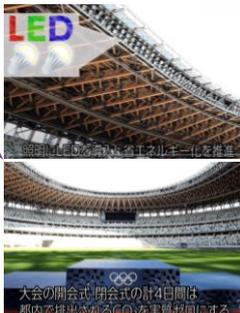
学習内容

持続可能な環境との関わり方を多面的に調べる。

学習の目標

- ・自分たちの生活と環境との関わりについての見方や考え方をもち。
- ・自然を大切にしようとする態度を育てる。

学習の流れ (例)

|     | 主な学習内容・活動  | 指導内容  | 映像資料の活用場面  |
|-----|--|---|--|
| 導入  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・映像資料⑦「環境・持続可能性」を見て、東京2020大会における二酸化炭素排出ゼロに向けた取組を確認する。</li> </ul>  | <p>必要に応じて映像資料を静止し、各取組について補足説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020大会における二酸化炭素排出ゼロに向けた各取組が、環境への配慮を目的としていることを伝える。</li> </ul>   |  <p>映像資料⑦<br/>始まり～1分40秒</p>  |
| 展開  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を見いだす。</li> </ul> <p>【問題】<br/>二酸化炭素排出量削減のために、私たちが暮らしの中でできる取組にはどのようなものがあるだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素排出量削減のために、自分たちができることについて、予想を立てる。</li> <li>・予想や根拠について共有する。</li> <li>・映像資料⑦「環境・持続可能性」の続きを見て、二酸化炭素排出量削減のための東京都の取組を確認する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習単元である6年「燃焼の仕組み」、「人の体のつくりと働き」で学んだ内容について振り返る。</li> <li>・自身の日常生活に当てはめて考えても良いことを伝える。</li> <li>・予想を「新しい技術の活用」、「資源の有効利用」、「緑地化」等、大まかに分類する。</li> </ul> <p>必要に応じて映像資料を静止し、各取組について補足説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の予想と東京都の取組を比較し、共通点を見いだしながら、大まかな分類に当てはめるよう指導する。</li> </ul> |   <p>映像資料⑦<br/>1分40秒～終わり</p> |
| まとめ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素排出量削減のためにできる取組についてまとめる。</li> <li>・次時、水や他の生物等の自然環境を守るためにできる取組について調べることを確認する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素排出量削減のための取組について整理することで、自分たちの生活と環境との関わり方についての理解を深め、次時の学習に生かせるようにする。</li> </ul>  |    |

## 活用の効果・ポイント1

### (1) 児童の様子

多くの児童が「地球環境を守らなくてはならない」という意識をもっている。しかし、自分たちに何ができるのか、具体的な見通しがもてていないことから、戸惑いを覚える児童も見られる。

### (2) 本資料を活用した効果の実感・感想

映像資料⑦「環境・持続可能性」では、東京2020大会における、二酸化炭素排出量ゼロに向けた取組を取り上げている。同大会は児童の記憶にも新しいことから、親近感や実感をもって、映像を視聴する様子が見られた。

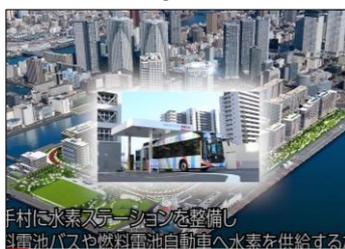
### (3) 映像編・資料編の活用ポイント

映像資料⑦「環境・持続可能性」の、東京2020大会における二酸化炭素排出ゼロに向けた各取組は、多様な段階の子供たちが使用できるように、平易なナレーションとテロップで説明されている。二酸化炭素排出量削減に向けた取組への理解を更に深めるためには、必要に応じて映像資料を静止し、教師が会場や取組について補足説明することが有効である。

※1 映像資料⑦ 35秒



※2 映像資料⑦ 1分00秒



※3 映像資料⑦ 1分20秒



## 活用の効果・ポイント2

### (1) 児童の様子

二酸化炭素排出量削減に向け、自分たちの暮らしの中でできる取組を考える場面では、自分の予想に自信がもてない児童が見られた。児童の予想に十分な価値付けを行い、環境を大切にする態度の育成につなげることが大切である。

### (2) 本資料を活用した効果の実感・感想

映像資料⑦「環境・持続可能性」では、二酸化炭素排出ゼロに向け、東京都が設定した目標と具体的な取組を取り上げている。自分たちの予想と東京都の取組を関係付けながら映像資料を視聴することで、二酸化炭素の削減について、実感をもって考えることができるようになった。

### (3) 映像編・資料編の活用ポイント

あらかじめ、児童の予想を「新しい技術の活用」「資源の有効利用」「緑地化」等に分類した上で、映像資料⑦「環境・持続可能性」を視聴することで、東京都の取組が、おおむね児童の予想と同じ方向性であることを実感させることができる。

※1 映像資料⑦ 2分17秒



※2 映像資料⑦ 3分15秒



※3 映像資料⑦ 4分35秒

